



Title	沖縄関係 沖縄返還交渉 -2 (対内) (大臣ブリーフ (十一・十五)   外務省外交史料館レファレンス番号 : nd)
Author(s)	-
Citation	令和元年度外交記録公開   公開日 : 2019年12月25日   外務省外交史料館管理番号 : B'5.1.0.J/U24   CD・DVD番号 : nd
Issue Date	
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/45930">http://hdl.handle.net/20.500.12000/45930</a>
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

大臣加リ一フ (十一、十五)

~~事務次官~~  
~~外務局長~~  
~~外務審議官~~  
~~官房長~~  
~~官房総務参事官~~  
~~書記官~~

アメリカ局長

参事官

北米一課長

安全保障課長

秘

無期限

情報文化局長

報道課長

大臣記者懇談要旨 ( 11 月 15 日 )

1. 日本が米に要求している核兵器とは、  
日本は米の核のカサに入っているのは

よいのを日本に核を置く必要はない  
といふことである。戦略核兵器と

戦術核兵器とを区別する考えはない。  
米も核兵器についての日本の考えはよく

解るとしても (ニフクオフレ) 金  
日成に沖縄に核はないと佐藤ニク

ヤシが<sup>け</sup>必要がないといふのではない

か」と云う考えた。(オフレコ解除)

2. これは米大統領府と国務省が前から心配していたことだが、

コミュニケには(沖縄返還は)立法府の~~審議~~を条件とするという文言が  
支持

入るだろう。日本としては返還協定は国会にかけるのだし、ちよとも問題は無い。

3. (質問に答え) 今度の日米会議で日本側から hot line 設置を提

案することは無い。電話とかテレックス設置は別として、日米間では

安保条約が4条によりいつでも協議出来るのだから、その意味で

hot line <sup>の</sup>があると言ふ。米側  
が物に提案すると云うことも

ないであらう。極東の情勢がそれ  
程緊急している訳ではないのだ

から。

4. 総理がロジャースに会うのは、国  
務長官のいわは 総理大臣的地位

にあるのだから当然のことである。  
佐藤・エクスニオ<sup>回</sup>会談の準備の

ためと云うことではない。ロジャースの  
もエクスニオの方が日本のことをよく

知っているのだから、その点から準備  
と云うの<sup>は</sup>おかし。

5. 私としては日本が 韓防条約に

4

署名する時期に之し方が之といふと  
判断している。しかし政府としては

署名の時期を決めていないし、総理  
も慎重な態度である。しかし自民党

内部とは云われないが、原子力の平和  
利用、支障があると ~~云~~ 口では

云って、本心では 25年向も日本が  
核武装を志すのは方なめないと

考えるところが増えているように感ぜ  
られる ~~解~~。私は二つような考えに

対しては断<sup>呼</sup>として戦うつもりである。